

令和4年2月21日

## 第19回防災PJ議事録

○日 時：2月21日（月）19時～20時15分

○出席者：佐藤、長島、関、林、金井、塩島、今井、加藤、小林、吉野、松本、石井

### 【報告事項】

#### I 大道町内消火栓放水訓練について

(1) 日 時：3月13日（日）9時～12時

(2) 場 所：3カ所（高宗地区、大水谷戸地区、杉の谷戸地区）

(3) 実施要領：①高宗地区：9時～9時45分

②大水谷戸地区：10時～10時45分

③杉の谷戸地区：11時～11時45分

(4) 集 合：8時30分

### 【協議事項】

#### I 令和4年度大道町内会防災体制について（別紙2）

(1) 情報連絡方法（「II2（3）」）

①班長から地区長への報告方法 →班長から口頭で地区長に報告

②地区長から地区責任者（リーダー）への報告方法→地区長から口頭で地区責任者（リーダー）に報告

(2) 資料「大道町内会防災指示伝達系統図」

→様々な意見から課題が浮き彫りになったので、その課題を踏まえて修正し次回（3/28）再度検討する。

①地区長・班長の役割を明確にし、分かり易いものとする。

#### II 防災計画（災害に強い街・大道）の実施計画

##### I 令和4年度の取り組み内容

(1) 防災意識の啓発

①防災意識の向上を図るため、防災ニュースを適宜発行する。

②地域を限定した防災訓練・避難訓練の企画及び実施

③講習（AEDの使い方、心肺蘇生の手順等）の企画及び実施

④路地等の安全確認のための町内街歩きの実施

(2) いっとき避難場所の整備等

①備蓄品・トイレの整備

場 所	整 備 内 容	責 任 者
第三公園	①備蓄品 ②トイレ ③保管場所	林、吉野、秋澤

山王神社	①備蓄品 ②トイレ ③保管場所	金井、小林
宝樹院	①備蓄品 ②③は宝樹院施設利用	関、山田
大道集会所	①備蓄品 ②③は集会所施設利用	廣瀬、緑川

②災害時対応訓練の実施

(3) 主婦の視点からの防災活動の取り組み

①女性の視点で簡易トイレ（携帯トイレ）や衛生用品等の備蓄

②各家庭の備蓄品の備え(3日間生き延びるため：トイレ、寝る所、食事と水)

(4) 防災の「見える化」

①地区長・班長全員に防災バッグ（持ち回り）を配布

・安否確認リスト・画板・軍手・呼子笛・ボールペン

②全世帯に無事旗（所要数は確保済）の配付

(5) 防災資機材取扱いリーダー講習会の受講

→以上について防災部で検討し、事業計画にまとめ2/28までに提出する。

予算措置が必要な事柄は可能な限り金額も明示する。

2 令和5年度以降の取り組み内容

(1) 防災の「見える化」

①地区長・班長全員に防災チョッキ（大道町内会名入り）を配布

・参集時に着用、役割別に色分け

②全世帯にヘルメットの配付

(2) 防災規約の作成

(3) 自主防災活動員の公募

→引き続き検討する。

III 令和4年度大道町内会防災体制の地区長・班長への説明日程

(天王祭が実施されることを前提)

時 期	内 容	備 考
3月まで	防災体制を確定させる	
4 月 常 会 (4/2)	防災マップ配付・防災への心構え	
5 月 常 会 (5/7)	大道町内会防災体制の周知	防災バ ッ グ ・ 無 事 旗

9 月 常 会 (9/3)	A E D、心肺蘇生の手順研修	
1 0 月中旬	防災訓練（無事旗の掲出）	
1 1 月初旬	町内街歩き・いっとき避難場所の確認	
1 1 月下旬	消火栓放水訓練（3カ所）	

#### IV 令和4年度からの防災P Jの進め方

・防災計画が概ね確定しつつある現状を踏まえて、防災P Jの進め方を次のとおりとする。

##### 1 防災P Jメンバーは引き続き参画する。

佐藤、長島、塩島、今井、加藤、関、林、金井、廣瀬、山田、小林、緑川  
松本、吉野、石井、森、青木、水内、林、村野

##### 2 防災訓練や災害時要援護者対応等、多くの課題が見込まれる事柄については、時宜に応じてワーキンググループを編成し検討することとし、その検討内容を防災P Jに提案し、防災P Jで協議していくこととします。

##### ○ワーキンググループ（案）

区 分	メ ン バ ー
防災訓練等企画	長島、塩島、今井、加藤、森、青木、村野
いっとき避難場所	長島、関、山田、廣瀬、緑川、金井、小林、吉野、 林
災害時要援護者対応	関、松本、吉野、石井

##### 3 防災P Jの開催

・原則として、現行通り毎月第4月曜日19時～とします。

○次 回：3月28日（月）19時～